

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	次回家族アンケートが予定されており、ホーム運営に活かされることを期待する。	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	1月に家族会を開催し、その際にアンケートを使って家族の話合いを持っていただいた。家族から貴重な意見が出され、それをもとに、ホームで対応を検討している(4/9現在)対応の内容は以下のとおり。	H22年1月～
2			<家族会でのご家族の意見より> 利用者の良いことだけでなく、悪いところも教えて欲しい。	月一回の家族へのお手紙の内容を検討し、良いことからの報告だけでなく、家族には言いにくい利用者の日常の様子なども加えて報告するようにした。報告の結果、言いにくい事もご家族に相談できるようになり、家族を含めてのケアの検討をおこなういい材料になっている(4/9現在)	H22年2月～
3			<家族会でのご家族の意見より> 個人個人にあった作業のメニューを取り入れて欲しい。	以前から個人に対応したメニューを実施していたものの、家族の来所される時に実践しているとは限らず、写真などで実践の内容を分かりやすく報告するようにした。実践していることを家族に伝えるとともに、カメラを向けることで、いろんな利用者の表情をとらえ、形に残すことができている。また家族以外の面会者との写真を撮ることで家族への報告もできる(4/9現在)	H22年2月～
4	51		家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	職員の提案で、毎年の年賀状の製作、返信の支援に加え、海外などの遠方のご家族に対して、ホームでの写真を編集し、本人直筆の手紙を添えてエアメールで対応している。また、電話の御希望があれば遠方であっても、すぐ取次ぎを行い、必要ならば、代弁して援助している。ご家族からもすぐ電話などで感謝の言葉をいただき、安心されていたとのこと。電話などでは遠方の家族に直接御相談する良い機会にもなっている。これからも可能な対応を検討していきたい(4/9現在)	H22年2月～

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。